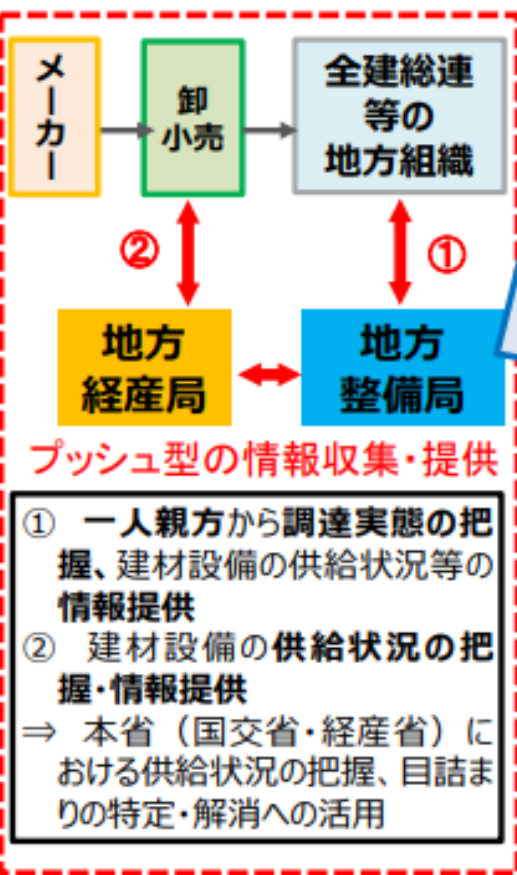


- 第8回中東情勢に関する関係閣僚会議（令和8年5月21日）を踏まえ、同日に、金子国土交通大臣から、地方整備局長等に対し、地方ごとに積極的な情報収集・提供することを指示。
- 先行的に全国建設労働組合総連合（全建総連）の地方組織へのヒアリングを開始。他の団体を含め、速やかに各都道府県における建材・設備の調達状況の把握や供給状況の情報提供を実施し、得られた情報を地方経済産業局に伝達し、目詰まりのさらなる改善につなげる。



■ 国土交通省（本省・地方整備局）の動き

- 全建総連の一部地方組織に先行的にヒアリング（5月26日～）  
（本省・地方整備局で東京都連、愛知県連、高知県連、鳥取県連に個別にヒアリング）
- 全地方整備局等において47都道府県の関係団体へヒアリングを開始（5月26日～）

<現時点で得られた現場からの声と市場の状況> ※国土交通省のヒアリングによる

建材・設備メーカーの供給量減

- ユニットバス  
声) 入手可能な製品はあるが、一部メーカーの一部の製品が入手しにくい。

・ 経産省から該当のユニットバスの部材サプライヤーへ働きかけ、目詰まり解消。メーカーが新規受注再開。順次、受注量が拡大。

- シンナー  
声) 入手可能だが、納期が長い場合もある。

・ 経産省から、メーカー等に対し、川上企業が供給継続する見通しを伝え、目詰まり解消。「数量制限付であるものの、入手できた」「時間はかかるが入手できている」（一部工務店）

値上げ公表や不安による注文増に伴う受注停止等

- 断熱材  
声) 工事の予定が立てられないので、建材メーカーから納期を示してほしい。  
・ 業界団体から断熱材の出荷見通しを公表
- 塩ビ管  
声) 入手可能だが、納期が長い場合がある。  
・ 「受注状況が改善傾向。6月以降は例年並みに納入できる見込み」（一部建材商社）

- 屋根防水下地材  
声) 納期未定のまま待ち続けており、工事の見通しが立たない。  
・ 大量注文で受注整理を行っていたメーカーは、その処理の目途が立ったため新規受注再開見通し（6月中・下旬目途）を公表

さらに詳細に情報収集を行い、地方経産局に情報共有し、供給の偏り・流通の目詰まりの改善につなげる 1